

道母連だより



北海道知事
鈴木直道

新年、あけましておめでとうございませう。

社会福祉法人北海道母子寡婦福祉連合会の皆様におかれましては、穏やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、日頃から、道内各地において、ひとり親家庭の方々の心の支えとなる支援活動を積極的に実施されるとともに、北海道母子福祉センターや母子家庭等就業・自立支援センターの運営、公共施設での清掃業務や保育事業の受託による就労の場の確保、民間企業と連携した奨学金の給付など、様々な場面でひとり親家庭の福祉の向

上や自立促進にご尽力いただいていることに深く敬意を表します。

昨年を振り返りますと、「北海道・北東北の縄文遺跡群」が世界文化遺産に登録されたほか、札幌で開催された東京オリンピックのマラソン・競歩競技に先立ってアイヌ舞踊が披露され、本道が誇るアイヌ文化が世界に発信されるなど、本道が有する価値が国内外で大きな注目を集めた年となりました。

一方、新型コロナウイルスの感染症数が増減を繰り返す予断を許さない状況が続く中、道では、まず何よりも道民の皆様の命と暮らしを守ることを最優先に、感染症へ

第96号

発行日/令和4(2022)年1月1日
発行/社会福祉法人北海道母子寡婦福祉連合会
〒060-0031
札幌市中央区北1条東8丁目 北海道母子福祉センター内
電話 (011) 261-0447
●題字は山高しげり先生 ●印刷 関アイワード

の対応に最善を尽くしてきました。皆様には、長期にわたり多大なるご理解とご協力をいただいていることに、改めて感謝申し上げます。道としては、今後とも、感染症

の影響により経済的に厳しい状況にあるひとり親家庭の皆様へ寄り添いながら、安定就労に結びつく資格取得のための就労支援や各種貸付金・給付金制度による経済的支援のほか、母子家庭等就業・自立支援センター等における就業支援、弁護士等による養育費などの相談支援、ひとり親家庭等生活支援事業による子どもの学習支援などの必要な支援を一層推進するとともに、ガイドブックなどを活用した丁寧な周知に努めてまいりますので、引き続き、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

新しい年が、皆様にとりまして、希望にあふれる素晴らしい年となりますよう心からご祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。

年頭にあたって

理事長 畑 和子

明けましておめでとうございませう。みな様におかれましては健康やかな新年を迎えられたこととお喜び申し上げます。

新型コロナウイルス感染拡大により、二年間、東北・北海道大会、全国大会と中止になりましたが、全道を4区域に分けた4ブロック研修会を開催、出席者が細心の注意をし関係者の協力もあって無事終了することができました。

いつでも人に会えて「元氣かい」と言葉を交わすことが当たり前であった単位会や地区母連の交流が、コロナ下で規制されて初めてわかった人とのつながり、温もり、絆の大切さを知らされ、地区母連の組織の役割、活動の重要性を感じ、東北・北海道地区大会に発揮できることを願っています。

また、北の元気を載せた「道母連だより」も全国へのつながりの一環になってくれればと思います。

コロナが改善されて、全道の会員、大勢の職員が安心して過せる日が一日も早くきますことを祈る新年です。

大きくなったら お母さんにしてあげたいこと



長澤 あゆみ 5歳



わんちゃん、ねこちゃんをいっぱいあげたい。

阿部 光我・光来 4歳



ママと一緒にマリナーパークに行きたい。お魚がみたい。

田中 七緒 4歳



ママといっしょにおしごとがしたい！

増子 瑛太 4歳



ママとおいしいものを食べに行きたい。

佐藤 真央 小学1年



ご飯を作ってくれたり、買い物やドライブに連れて行ってあげたい！

榎谷 奏人 小学1年



南アメリカにつれて行ってあげたい(お母さんにも意味不明?)

寺町 優杏 6歳



いつもおいしい料理を作ってくれる。大きくなったら私が作ってあげる。

阿部 楓夏 6歳



オムライスが大好き。大きくなったらお料理やお掃除もしてあげたい。

阿部 桃子 小学3年



母さんの大好きなお寿司をおごりたいです！

佐藤 陽大 小学3年



大きくなったらいつもやさしくするよ。お母さんの笑顔大好きだから。

杉本 瑠衣紗 小学2年



食器洗いやお料理をしてあげる。仕事をしてお金をかせぎたいです。

齊藤 万輝 小学2年



元気にずっと一緒にいること。

東 ^{つかさ} 司 小学6年



建築士になって、お母さんに家を建ててあげたいです。

坂井 ^{まなか} 茉奈香 小学6年



ママをやしなってあげたい。

高間 ^{ともや} 智也 小学4年



おいしいカレーをつくってあげたい。旅行に連れて行ってあげたい。

小林 ^{りおな} 莉緒那 小学3年



毎日ごはんを作って食べさせてあげたい。

太田 ^{かれん} 華蓮 中学3年



東京や大阪など、北海道以外のところへ旅行に連れて行きたい。

前小屋 ^{しゅん} 瞬 中学3年



大きくなっても日々の手伝いをしたいと思う。

落合 ^{ゆず、れもん} 中学1年



自分たちのおごりで、USJに連れて行きたい。

中村 ^{ゆずは} 柚葉 小学6年



週に一度、ママとご飯を食べに行き、楽しい時間を過ごしたいです。

勝木 ^{ひな} 陽菜 高校3年



自分のお給料を貯めて、一緒に海外旅行に行きたいです。

砂沢 ^{かいと} 海飛 高校3年



母が何年も前から行きたいと言っている京都に連れて行ってあげたい。

渡辺 ^{ともか} ともか 高校3年



歴史好きな母に世界遺産を見に連れて行ってあげたいです。

平戸 ^{せお} 成央 高校1年



ずっと仕事で忙しいお母さんを、自分で稼いで道外旅行に連れて行きたい。

あなただはずっと手を振って笑ってくれた
帰り道迷わないように
もし前を向けなくなった時も
振り返ればいつも見えるように
愛されている事に
ちゃんと気付いている事
いつか歌にしよう
ちゃんと返したい事
いつか歌にしよう

膝すりむいて帰った日は
なぜか僕より痛そうで
そんな記憶が形を変え今も
離れていても守られているんだ
思い出が街を出て
思い知った挙句 途方に暮れて
追い越していく人を恨んでみたりして
誇れるように そしてその時は
誇らしく思ってもらえるように

あなただはずっと手を振って笑ってくれた
帰り道迷わないように
もし前を向けなくなった時も
振り返ればいつも見えるように
愛されている事に
ちゃんと気付いている事
いつか歌にしよう
身体がだるくなった時は
確か生姜とハチミツで
口うるさくて嫌でも思い出すよ
離れていても守られているんだ

嬉しい事があった時に
誰かに言いたくなるのは
自分よりも喜んでくれる人に
育ててもらったからなんだろうな

手紙

back number
作詞作曲 清水依与吏

令和3年度 ブロック研修会報告

江別市母子会

森田 明子

道 央

開催日 令和3年10月24日(日)
場 所 北海道母子福祉センター
参加数 16名



久しぶりのラジオ体操に心地良い汗

ラジオ体操と聞くと、小学校の夏休みに毎日早起きして行ったなと思い出します。今回、「正しいラジオ体操」を学べてとても参考になりました。何年もやっていなくても体が覚えていました。今までは深く考えずただ体操をしていました。一つ一つの体操に意味があり、ストレッチにもなり、何よりも子どもからお年寄りまで、誰もが必ずした事のある日本の伝



マスク・距離・アクリル板等、十分な感染防止対策での研修

統的なスポーツであると改めて思いました。しっかりと行えば汗ばみ、運動量は意外にありました。今回、母子会の皆さんと一緒に汗をかき、こうした機会を設けて下さり、有難く思いました。早速、テレビでラジオ体操を試してみました。以前は体が硬くポキポキでしたが、柔らかくなって健康になるようにこれからも毎日続けていきたいと思えます。午後は、「コロナで良かったこと、大変だったこと」の意見交換会が行われました。コロナで人と接する機会が少なくなっていました。が、気軽に話し合うことができました。本

道 東

帯広市つくし会

久保 千鶴

開催日 令和3年11月7日(日)
場 所 テトラリゾート十勝川
参加数 53名

十勝母子寡婦家庭研修会と兼ねた大会は、緊急事態宣言解除後に開催され、久しぶりに元氣な再会を喜び合いました。

研修会の初めに優良ひとり親家庭表彰の音更町1名、帯広市2名、福祉功労者表彰では帯広市1名の4名が表彰され、かわいい子ども達から花束贈呈がありました。

研修は帯広ライフサポート協会の佐藤悦弘様をお迎えし、「応急手当の今昔物語」と題して、家庭



表彰を受けた4名の方々

でよくある火傷や鼻血等、身近な傷病を例に、私たちが子供だった頃から祖父母や親から受け継がれてきた手当の方法、実は残念ながら誤りが多くあり、正しい処置方法をご指導いただきました。続いて、正しい心臓マッサージ、ハイムリッ普法等の救護方法や百円ショップ商品、捨ててしまう物達



笑いを誘う楽しい研修の講師 佐藤悦弘氏



熱心に聞き入るマスク着用の参加者

を使つての災害時のサバイバル術を楽しく話して下さり、「いざという時は自分や大切な人を守りましょう。」と講演は終了しました。早く、遠慮なくマスクを外し、大笑いできる日常に戻れますように願わずにはいられませんでした。

道母連事業報告

令和3年度 清掃作業従事者研修会

11月6日(土) 母子センター研修室において、28名の参加で開催されました。

毎年6月に開催される研修会は、コロナで5か月遅れになりましたが、万全な感染対策の中、プログラムに添って進められました。



新人5名の自己紹介



「労働者災害補償保険等について」
講師の社会保険労務士
千葉俊幸先生



監督・指導者の主任2名
全員の発言を聞き、ルールの徹底
に導きます



ヒヤリハット経験・改善点・
作業の工夫の発表



「器具・機械・洗浄水について」
蔵王産業(株)札幌営業所
増田龍一所長(左側)



各種器具・機械



DVD 視聴



熱心に研修する参加者



胆振地区(白老町)セミナー
(7月3日)
「就職活動はじめの一步」講座
講師 八木 瑛美氏
とまこまいサポステむろらん地域
常設サテライト勤務



後志地区(小樽市)セミナー
(7月10日)
「面接に向けての
魅力UPセミナー」講座
講師 中田 純子氏
美容家 ヘアー&メイクアップ
アーティスト



石狩地区(恵庭市)セミナー
(10月9日)
「面接に向けての
魅力アップセミナー」講座
講師 中田 純子氏
美容家 ヘアー&メイクアップ
アーティスト



石狩地区(恵庭市)合同会議(10月8日)

室蘭市にあるセンターを拠点に、道央圏(胆振・日高・石狩・空知・後志)五地区の広域を職員3名で担当しています。
各地区では、事前訪問、合同会議、就業セミナー、無料法律・巡回相談会等が、コロナ感染対策を整えながら実施されました。
長引くコロナに、就業・転職・生活相談等、センターの役割は大きく、活動の充実が期待されます。

母子家庭等就業・ 自立支援センター事業



胆振地区(室蘭市)セミナー
(11月13日)
「第一印象がアップする「似合う色」」講座
～HAPPY PINK LESSON～
講師 小岡 加代子氏
カラスクールフィレロ



令和3年度
北海道善行賞(優良ひとり親家庭)表彰

12月10日(金)道庁3階知事会議室に於いて、令和3年度の表彰式が行われ、鈴木直道知事から表彰状をいただきました。

昨年度はコロナの影響で表彰式が中止となった為、令和2年度表彰者も招待されました。



道母連母子福祉振興基金へ
ご芳志ありがとうございます

基金累計額 (R3.11.30現在)

一一一、六六七、四三七円

冬のおすすめソフト



お好みでコーヒーパウダーをサービス
函館美鈴コーヒーマックス 430円(税込)
函館美鈴コーヒーマックス 430円(税込)

新千歳空港
カフェテラス Boren 応援

長年、それぞれの現場で頑張ったことによる表彰です。

平賀 由里子
大室 かおり

カフェテラス Boren

中里 なおみ
穴山 栄美

院内保育所

厚生労働大臣表彰受賞
おめでとうございます

奨学金 御礼状

拝啓
北見藤野高等学校 石水かんなん様
この度は奨学金のご支援をいただき、感謝申し上げます。
高校では勉強がメインで、アルバイトもしていましたが、今は、月の奨学金委員会に向けて練習をしています。
卒業後、進学を希望し、専門的に学ぼうと考えています。
このご支援に感謝し、高校生活を大切にしたいと考えています。本当にありがとうございます。
敬具
石水かんなん

北見市 石水かんなんさん

この度はご支援に伺いまして、誠に御礼申し上げます。
この度は、母の通院に交通費、後継者の大事に使わせて頂けました。
この度は、お金の無尽に悩んでいた私に、お金の無尽を助けてくださいました。
母の通院と卒業後に使わせて頂く、一層努力していきます。
最後になりましたが、ご支援してくださる皆さまに、心より御礼申し上げます。

当別町 土田小夏さん

この度は、奨学金のご支援を頂き、誠にありがとうございます。
ご支援のおかげもあり、毎日充実した学校生活を送れています。
学習面では、進路に向けて決定の良い成績を上げることに努めています。部活動では、地区大会で何回も優勝し、6月に北海道高校選手権大会で団体ベスト4の結果を残すことができました。10月に北海道全道大会にも一般の部で出場することが、自分の努力は着実に伸びていると実感しています。新しく部長に任命されたことで、部員の監督が自然とついてくるように努力を怠りませんようにしています。
今年も去年よりも真剣に進路について考えたいと思います。
最後になりましたが、この度は、ご支援に伺いまして、誠にありがとうございます。
釧路明峰高等学校 水島真さん

釧路市 水島真さん

社会福祉法人 北海道母子寡婦福祉連合会
理事長 畑 和子 様
奨学金の支援、ありがとうございます。
奨学金のご支援のおかげで、自分の欲しかった参考書も、更に良い参考書の購入ができました。
ご支援くださり本当にありがとうございます。
氏名 佐々木 義成

小樽市 佐々木義成さん

この度は、奨学金を頂き、ありがとうございます。

いただいた奨学金は、バス定期代として大切に使用していただきたいと思います。

ご支援ありがとうございます。

藤沢郡之部町
菊池悠月

乙部町 菊池悠月さん

奨学金を 生かして 翔く!

患者さんと共に支え合える 理学療法士を目指して 富良野市（現在当別町） 川口 瑠佳

私は中学生の頃に理学療法士と出会い、そこから将来の夢として志すようになりました。母は子ども3人の母子家庭で、経済的にも精神的にも厳しくなることは承知の上で、旭川の進学校に通うことを快く受け入れてくれました。

現在は、高校を卒業し第一志望であった北海道医療大学に通わせてもらっています。慣れな



高校時代の見学旅行。京都にて友人と。(左から2人目)

いただいた奨学金は、通学費や参考書の購入、模試の受験料等に使用してもらいました。高校の時に不自由なく勉強に取り組める環境があったからこそ、早期から将来の夢に近づく知識も得られ、とても充実した日々を送ることが出来ました。本当に心から感謝しています。

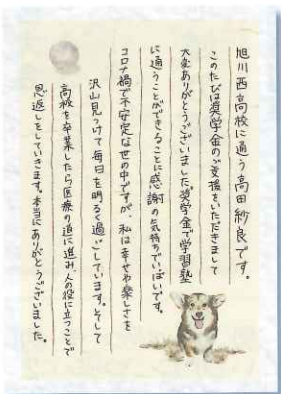
奨学金を受給した子ども達の卒業後の状況を道母連までお知らせください。自薦・他薦でお待ちしています。

環境での生活や高度な講義の内容に苦戦することもあります。日々新しい発見や専門的な技術の習得に、とてもやり甲斐を感じています。大学卒業後は、理学療法士として助けを求める小さな声まで聞き逃さず、患者さんと、共に支え合えるような存在になって、奨学金を支援して下さった方や、近くで応援してくれている母に恩返ししていきたいと思っています。本当にありがとうございました。

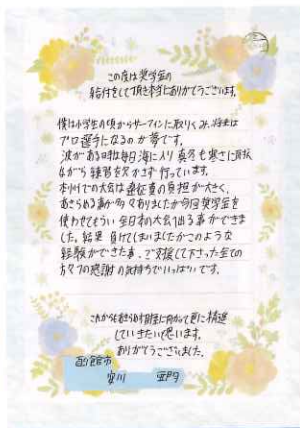


函館に家族旅行。函館山の夜景見学で母と妹と。(左端)

旭川市 高田紗良さん



函館市 安川亜門さん



伊達市 齋藤琉一郎さん

この度は奨学金をいただきましてありがとうございます。僕は今、軽音楽部に所属しており、これからの技術の向上に向け楽器などの購入に使わせていただきます。また、進学も考えていますのでそのために貯金もしたいと考えています。大事に活用させていただきます。ありがとうございました。

齋藤 琉一郎

令和3年度も
道新振興基金さん、北洋銀行さん、
CGC みどりところの基金さん
から助成をいただき、
334名に奨学金が給付されました。

帯広市 小西陸斗さん

奨学金ありがとうございます。高校に入学し、中学から続いている軽音楽部に入りました。コロナの影響でなかなか思うような活動はできていませんが、地道に練習を頑張りたいと思います。いただいた奨学金は、音楽の事や大学進学を目指しているので、その為の勉強に必要図書などを購入に使わせてもらいます。

小西 陸斗

苫小牧市 星康太さん

この度は奨学金をいただきましてありがとうございます。僕は今、音楽部に所属しており、全道大会出場に向けて練習がはかばかしています。もう1年も経ちました。いろいろな用具やお金がかかります。母の負担を少しでも減らすために奨学金を使わせて頂きたいと思っております。本当にありがとうございました。

星 康太

空飛ぶウミガメで 飛びました!

全日本空輸が成田―米ホノルル線で運行する2階建て超大型旅客機エアバスA380(520席)が遊覧飛行などのため、新千歳空港にやってきました。ウミガメをイメージした愛嬌のあるデザインから「FLYING HONU(空飛ぶウミガメ)」の愛称で親しまれている。

8月19日の道内上空遊覧飛行には、募集定員の約5倍の申し込みがあった中、千歳母子会から2組の親子が招待され、空の旅を満喫しました。



迫力の「空飛ぶウミガメ」

大会成功に向けて頑張りましょう!!

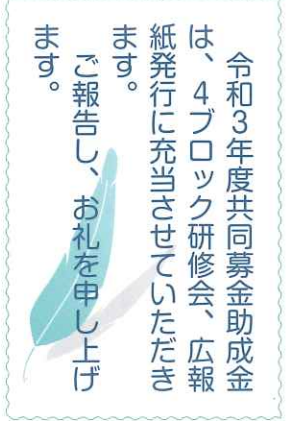
第66回東北・北海道母子寡婦福祉研修大会
開催日 令和4年9月3日(土)〜4日(日)
会場 定山溪万世閣ホテルミリオーネ
令和4年度全国統一活動テーマ
「つなごう人の輪、守ろう地域の輪」

感染対策工事等、トイレ洗面器自動水栓取替工事完了

「宿泊事業者感染防止対策等支援補助金」の交付を受け、11月7日から11月14日にかけて工事が実施され、全館換気空調設備更新工事が実施されました。

また、95号でお知らせした母子福祉センターにいただいたご寄付で、各階トイレ洗面器自動水栓取替工事が完了しました。

令和3年度共同募金助成金は、4ブロック研修会、広報紙発行に充当させていただきました。ご報告し、お礼を申し上げます。



三陸産 鯖缶詰
化学調味料・保存料未使用

味噌煮
北海道産丸大豆使用辛口津軽味噌とビート糖で炊き上げました。

水煮
清浄な石垣島で製造されるシママスで味付け。

希望小売価格 一缶 450円
会員価格 260円

1ケース(24缶入) 6,240円 送料無料
有限会社サンセイル

◀空気充換気装置
2階ホール

▶空気清浄機
技能習得室他

◀自動水栓洗面器
2階女子トイレ他

編集後記

コロナが世界中を不安に陥れて約2年、各種感染防止対策やワクチン接種により、収束の光が見えつつあります。この間、行事・イベント等の中止や縮小が続き、繋がりが希薄になった分を、今こそ、勢いよく取り戻しましょう。

あなたの単位会に子ども達の明るい笑顔と楽しい声があふれていますか。未来を支える若い力が育っていますか。寄り添う活動、魅力ある活動が来ていますか。

道母連役員、単位会会長の役割の一つは、先頭に立って、自分の単位会に若いお母さんを増やし、組織を強固にして次世代に繋ぐことです。諦めず、言い訳せず、何

度でも声掛けを続けましょう。コロナが始まって直後の93号は、「こんな時だからこそ!」と、ひとりで企画・編集しました。一回きりと思った発行は、思いがけず96号まで4回にもなりました。もうアイデアは枯渇状態です。次号からは、復活した地域の楽しい活動満載にしたいものです。広報部も4人集まれば、文殊の知恵以上が湧き出てきそう……。 (安達)